

眞葛ミュージアム ギャラリー・トーク開催されました

主催：ヨコハマポートサイド街づくり協議会

3月21日、宮川香山 眞葛ミュージアムにて、山本博士館長によるギャラリー・トークが開催されました。長年に渡って多くの作品を収集され、著作までお持ちの山本館長は、まさに眞葛館の第一人者、まずは、その館長がスライドを交えて、宮川香山を初代から三代へ、欧米を歴遊させながら、やがては「幻」といわれることになる眞葛館を、コレクターならではの愛情と遠慮をもってご説明いただき、その後、館内の収蔵作品を丹念にご紹介いただくなど、充実した時間を過ごすことができました。小さなミュージアム故、参加できる人数も限られており、少人数の方しかご参加いただけないイベントでしたが、それでも、区内在住皆様へのポスティングだけというお知らせのスタイルで、定員が埋まってしまいうまで1日半、予約を上回る人気の企画でした。



画面奥にいらっしゃるのが山本館長

宮川香山 眞葛 ミュージアムホームページ <http://kozan-makuzu.com>

今年もコロシクお願いします

現在、会場については調整中ですが、今年もアート緑日は元気に開催させていただきたいと思っています。開催日程もいつものように10月の初旬、体育の日3連休の前半2日間という様。応募要領の配布などには少し遅れが生じるかもしれませんが、要項のご精査受付などは、いつものように5月のゴールデン・ウィーク明け頃からと思っています〔これまでにご応募、ご出展の方にもいつものように応募要領をお送りします〕。

アート緑日 今年も開催します

予
告

尺八の安島雅山さんとチェロの児玉千住さん（ともに東京藝術大学のご出身）という珍しい組み合わせでのコンサートを企画しております。まだ詳細は未定ですが、開催日は7月2日（土曜日）、会場は幸ヶ谷集会所と考えております。詳細が決まりましたら、またポストカードでお知らせします。しばらくお待ちください。

- ※ まだお席の予約等は受け付けられません
- ※ ポストカードの配布は6月の中旬頃を予定しています。

A Little Bit Concert vol.4

発行日：2011年3月31日

編集：ヨコハマポートサイドAMOコーディネーター事務局 電話：045-243-2013

ヨコハマポートサイド

うみかぜ

ヨコハマポートサイド地区 ミニコミ紙

歴史の街でもあるヨコハマポートサイド地区

特集 神奈川台場は徒歩10分たらず

開催報告

眞葛ミュージアム ギャラリー・トーク

お知らせ/予告

アート緑日20/A Little Bit Concert vol.4

発行：ヨコハマポートサイド街づくり協議会

歴史の街でもある

ヨコハマポートサイド地区

晴れた日には
ちょっと散歩で
江戸時代、開港当時の
空気に触れる

豊師北斎の名作「神奈川沖浪裏」は「神奈川宿」沖の海を題材に描かれた作品です。ヨコハマポートサイド地区は、その神奈川宿に隣接する景勝地であり、将軍・諸大名公家の指定宿舎「本陣」も近く、開港後は海軍隊士であった白崎駿馬によって、日本初の民間造船所「白峯造船所」が開設されるなど（横浜神奈川青木町七軒町とありますが、はっきりとした場所が特定されているわけではありません）、それぞれの時代に、その人有りといわれた人々の足跡が刻まれたきた場所でもあります。多くの史跡はヨコハマポートサイド地区の外になりますが、いずれも「歩いていける範囲」です。市役所や区役所によって、解説のプレート（説明板）が整備されているところもたくさんありますので、歴史をたずねての散策など、お勧めします。

幸ヶ谷歩道橋の脇にある
本陣跡についての解説プレート



神奈川台場は徒歩一〇分たらず

神奈川台場は、横浜開港とともに港や外国人居留地を守備する目的で造られた砲台です（安政7年；1860年完成）。設計は勝海舟、築造には伊予松山藩があたりました。14門の大砲が据え付けられていましたが、実戦に用いられたことはなく、もっぱら祝砲、礼砲用に用いられていました。外国人居留地が廃止された明治32年、神奈川台場はその役目を終え、その後埋め立てられて地続きとなり、永い眠りについていました。



所在地：神奈川区神奈川1丁目
JR 東神奈川 / 京急仲木戸駅から徒歩 10 分ほど



← 明治初期の神奈川台場を写した着色写真。外国人相手に土産物として、つくられたものの1枚ではないかと考えられています。

この写真は、カリフォルニア州の古写真店がインターネット・オークションに出展していたものを、宮川吉山 眞智ミュージアム 館長 山本博士さんが発見購入されたものです。のちに横浜開港資料館によって、神奈川台場を写した着色写真としては最古のものであることが確認されました。

明治5年 鉄道開業前後の横浜都心部の地図



□ ヨコハマポートサイド地区は このあたりでしょうが

■ 神奈川台場公園

神奈川台場は東西2本の「取渡り道」というもので陸地と結ばれていました。現在の神奈川台場公園は、その西取渡り道遺構上に位置し、その遺構の直上にその石積みを見、当時の石と同じ産地、同じ規格で復元してあるかたちで、再整備されたものです（平成22年3月）。説明板も充実しています。

■ 星野町公園

やはり平成22年3月、神奈川台場の石積みが見渡せるよう拡張整備されたばかりの公園です。公園脇に神奈川台場の石積みを確認できます。

所在地：神奈川区星野町
JR 東神奈川 / 京急仲木戸駅から徒歩 15 分ほど



神奈川台場の石積み 星野町公園からの眺め

東北関東大震災の被害にあわれた みなさまへ

三月十一日に発生した東北関東大震災。お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げます。被災されたみなさん、ご家族の方々に心よりお見舞い申し上げますとともに一日も早い復興を祈念いたします。

ヨコハマポートサイド街づくり協議会

Kanagawa Daiba

少しだけですが、ヨコハマポートサイド街づくり協議会ホームページでも歴史散歩のエッセンスを紹介させていただいています。

☞ <http://www.portside.ne.jp/cn002/pg0052.html>
SITE INDEX → AREA GUIDE → around town